

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科2年	単 位	15単位
科目コード 302210	科目名 バッグ I	授業期間	通年

担当教員(代表): 青木 克江	共同担当者
-----------------	-------

教育目標・レベル設定など

- ・マチの種類を理解した上でのバッグのデザイン、そのデザインに合わせた立体の作り方、型紙の作り方、縫製方法を習得する。
- ・皮革用ミシン、革漉き機の操作方法を習得する。

授業概要

バッグ デザイン I	4単位	(302210)
バッグ パターンメイキング I	4単位	(302310)
バッグ 制作実技 IA	3単位	(302411)
バッグ 制作実技 IB	4単位	(302412)

1. 横まち基本型	16コマ	制作実技
2. 通しまち基本型	16コマ	制作実技
3. ソフト応用デザイン	30コマ	デザイン・パターン・制作実技
4. スワローまち基本型	16コマ	制作実技
5. バザー作品	15コマ	デザイン・パターン・制作実技
6. スワローまち応用デザイン	30コマ	デザイン・パターン・制作実技
7. 外縫い横まち基本型	20コマ	制作実技
8. 外縫い帯まち基本型	24コマ	制作実技
9. " 応用デザイン	36コマ	デザイン・パターン・制作実技
10. 小判底基本型	14コマ	制作実技

評価方法・対象・比重

S～C・F評価

デザイン	学業評価80% (提出物50、試験30)	授業姿勢20%
パターンメイキング	学業評価80% (提出物30、試験50)	授業姿勢20%
制作実技	学業評価80% (提出物のみ、試験なし)	授業姿勢20%

主要教材図書
文化ファッション大系 ファッション工芸講座③ バッグ

参考図書

その他資料

記載者署名欄 青木 克江

科コード	14502	科名	バッグデザイン科	2年	単位	1単位
科目コード	302100	科目名	バッグデザイン論		授業期間	通年

担当教員(代表)： 青木 克江	共同担当者：
-----------------	--------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バッグのデザインの方法、考え方の習得 ・ 仕事としての商品企画（デザイナーの仕事）について理解する ・ 商品企画力を身に付ける

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンテストなどの「作品」としてのデザインの考え方【2コマ】 ● バッグ業界の業種と職種、企画の仕事内容を理解する【2コマ】 <ul style="list-style-type: none"> バッグ業界の流れについて 作品と商品の違いについて、 商品としてのバッグデザインについての基礎知識の習得 型バリエーションの付け方 ● 商品デザイン実習（グループワーク）【3コマ】 <ul style="list-style-type: none"> 規制の中でデザイン提案する力をつける グループで企画することを経験する ● 図面 書き方指導、実習 【3コマ】 <ol style="list-style-type: none"> ① バッグ授業内で製作済みの基本型のバッグを図面にする ② グループで企画したバッグを図面にする ● 商品デザイン実習（個人）【4コマ】 <ul style="list-style-type: none"> 企業デザイナーの仕事内容を理解する デザイン力を見に付ける 指定ブランドのバッグを2シリーズ×3型企画し、発表する ● 展示会見学 【1コマ】 <ul style="list-style-type: none"> バッグ企業の展示会を見学（校外授業）

<p>評価方法・対象・比重</p> <p style="text-align: center;">S～C・F評価</p> <p>学業評価80% 授業姿勢20%</p>

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者書名欄	青木 克江
--------	-------

科コード 14502	科名	バッグデザイン科2年	単 位	1単位
科目コード 202100	科目名	バッグ素材論	授業期間	通年

担当教員(代表)：青木 克江	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

バッグに使用する素材の知識を深める。

各素材の専門企業による特別講義により、より専門的な知識を習得する。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1. 皮革用ミシン・革すき機の扱い方・・・2コマ 講義・実習
2. 金具・ファスナーについて・・・・・・2コマ 浮田産業(株) (特別講義)
3. 繊維素材について・・・・・・1コマ トップラン(株) (特別講義・会社訪問)
4. 素材の加工について・・・・・・1コマ 神戸レザークロス株式会社 (会社訪問)
5. レザーフェア見学・・・・・・4コマ 展示会見学 (校外授業)
6. 皮革素材について・・・・・・2コマ 富田興業株式会社 (特別講義)
7. タンニンなめし革、染料について・・・2コマ (株)協進エル (特別講義・会社訪問)

評価方法・対象・比重

S～C・F評価

学業評価80% 授業姿勢20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 青木 克江

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科 2年	単位	3単位
科目コード 302500	科目名 バッグハンドワーク	授業期間	通年

担当教員(代表)：荒関 史伸	共同担当者：
----------------	--------

<p>概要</p> <p>前期 手縫いの基本をマスターさせ、手縫いによる小物(財布、ペン立て等)ができるほどのレベルにもっていく。</p> <p>後期 手縫いの技法のいくつかを使用し、ビジネスバッグ製作ができるほどのレベルにもっていく。</p>
--

コマ	内容	コマ	内容
1 ～ 2	手縫いの基本的な技法 (2コマ) ・ 道具の説明 ・ 平縫い (糸の準備、菱目打ちの革への穴の開け方、縫い方など)	18 ～ 19	手縫い技法の復習(2コマ) ・ 習った手縫い技法の実習による復習 ・ 装飾的手縫いの実習
3 ～ 10	全員同じパターンによる2つ折り財布の作製(8コマ) ・ パターン作製 裁断、念引き、手縫いによる縫製、コバ磨き、仕上げ	20 ～ 42	手縫いの技法、装飾的な手縫いを使用したビジネスバッグ製作(22コマ) ・ 製装飾的な手縫いの例をいくつか紹介 ・ デザイン画 ・ バッグ製作(和紙による立体作製、パターン作製、裁断、すき、下張り、縫製) ・ 仕上げ ・ 作物の発表会
11 ～ 12	菱切りの研ぎ方について (2コマ) ・ 研ぎ実習		
12 ～ 18	全員同じパターンによるペン立ての作製 (6コマ) ・ すくい縫いの説明、練習 裁断、縫製 仕上げ		

評価方法・対象・比重	S～C・F評価 評価基準：学業評価50%、授業姿勢50%
------------	------------------------------

主要教材図書	文化ファッション工芸講座③バッグ
参考図書	なし
その他資料	文化ファッション講座工芸②手芸

記載者氏名	荒関 史伸
-------	-------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 14502	科名	バッグデザイン科2年	単 位	2単位
科目コード` 950020	科目名	自由研究 II	授業期間	通年

担当教員(代表) : 青木 克江	共同担当者 :
------------------	---------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>各教科目を基に、さらに高度な技術と創造性を磨く為に、個人テーマにより研究する</p>

<p>授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先など</p> <p>◆各種コンテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ YKKファスニングアワード ・ 台東デザインアワード ・ TLF革のデザイン展 ・ 文化服装学院ファッションコンテスト 服飾工芸部門 ・ その他関連コンテスト <p>◆コラボレーション企画への参加</p> <p>◆美術館、博物館等の見学</p> <p>◆個人テーマによる作品制作</p>

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する</p>
--

<p>主要教材図書</p>
<p>参考図書</p>
<p>その他資料</p>

記載者署名欄 山内 祐子 ・ 田中 美登里

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14502	科名	バッグデザイン科 2年	単位	1単位
科目コード	305020	科目名	ハンディクラフト II	授業期間	(前期)

担当教員(代表) : 白戸 薫	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ハンディクラフトIで学習したクラフトテクニックの応用。エンブroidアリー・布の加工の他にレースのテクニックも含めより高度で広範囲なテクニックの習得を目指す。バッグなどの皮革製品への応用を念頭に、よりクリエイティブな力を養うことを目標とする。

授業概要

*布の加工：レリーフライク表現

- ・イタリアンスモッキング 布の縫い縮め方による新しい表面効果のテクニックの実習
- ・ピンチング 布を裏面からつまみ縫いし、模様をつくるテクニックの実習
- ・ファンシープリーツ 固定したプリーツを部分的に起こし、陰影を表現するテクニックの実習

*レース

- ・ファゴティング 布と布の間をかがりて透かし模様を表現するテクニックの実習
- ・ニードルポイントレース コードを用いて作った空間に、かがりて透かし模様を表現するテクニックの実習
- ・クロッシェ 編み物の種類のうち、かぎ針を使ったテクニックの実習
基礎編/モチーフ

*エンブroidアリー

- ・ニードルワーク オリジナルな図案をデザインしキャンバスワークで表現するテクニックの実習(キャンバスワークの応用)
- ・ドロンワークの応用 皮革にスラッシュをあげ、ドロンワークのテクニックでかがりをし透かしの効果を表現する フェルトや皮革で実習

評価方法・対象・比重
 制作物を主な評価とする

主要教材図書 文化ファッション講座 工芸2 手芸

参考図書

その他資料 各種技法サンプル 講師作成プリント類

記載者氏名 白戸 薫

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科2年	単位	1単位
科目コード 500220	科目名 デッサンⅡ	授業期間	前期

担当教員(代表) : 一倉 伸夫	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】
 する静物デッサン・石膏デッサン等を通して物当然の原理・性質を理解し、描写力を養うことによって創造力の基底と。

【授業計画】			
コマ	内容	コマ	内容
1	複合形の理解と描写	16	
2	複合形の理解と描写	17	
3	複合形の理解と描写	18	
4	質感と調子の理解	19	
5	質感と調子の理解	20	
6	質感と調子の理解	21	
7	質感と調子の理解	22	
8	質感と調子の理解	23	
9	質感と調子の理解	24	
10	質感と調子の理解	25	
11	質感と調子の理解	26	
12	質感と調子の理解	27	
13	質感と調子の理解	28	
14		29	
15		30	

【評価方法】 制作物の評価 30% 試験の評価 20% 出欠の評価 50%

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名

2018 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科2年	単位	2単位
科目コード 501310	科目名 バッグデザイン画I	授業期間	通年

担当教員(代表)：玉川あかね	共同担当者：
----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 バッグを立体物として捉えて描くため、はじめに立方体・円柱・楕円など基本的な立体の描き方を繰り返し練習。
 段階を追ってバッグの構造を理解しながら複雑なデザインな形状まで描けるようになることを目標とする。
 また、水彩、パステル、マーカーによる材質表現テクニックを習得する。

I・立体と構造/立体の面の捉え方、マチ、手ひもの描き方		<1コマ>
ファスナー、バックル、ボタンなど副資材の描き方	*YKKファスニングアワード応募	<2コマ>
II・製品図の描き方/グラフィックペン、筆ペン、色鉛筆の使い方		<2コマ>
III・画材別彩色テクニック/水彩絵の具、パステル、マーカーの彩色練習		<4コマ>
IV・絵画からのデザイン発想・装飾凹凸の表現/カットワーク、パッチワーク、の描き方		<4コマ>
V・造形練習/バッグ以外の物の形からバッグデザインに展開		
ホワイト彩色によるハイライト効果。光と陰のコントラストを表現		<3コマ>
VI・創作デザイン/コンテスト応募作品	*台東ザッカデザイン *レザーグッズデザイン *学内コンクール(工芸部門)	<4コマ>
VII・素材表現/型押し皮革、エキゾチックスキン(ワニ、ヘビ、オーストリッチ、シャークなど)		<2コマ>
VIII・マイコレクション/就職活動(プレゼンテーション)のための作品集制作		
・コンセプト、テーマ設定		
・イメージの具体化(素材、色、副資材アイテムなどの選出)		
・デザインバリエーション展開		<6コマ>

評価方法・対象・比重
授業課題作品及び実技試験で評価。 期限後の提出作品は減点とする
S~C・F評価 学業評価・・・80% 授業姿勢・・・20%

主要教材図書 文化ファッション大系「ファッション工芸講座3 バッグ」
 日本皮革産業連合会「鞆・ハンドバッグ・小物 標準用語集」

参考図書

その他資料

記載者氏名 玉川あかね

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科2年	単 位	2単位
科目コード 504020	科目名 グラフィックワーク II	授業期間	通年

担当教員(代表) : 飯塚 有葉	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など
 グラフィックワーク1修了者を対象として、Photoshopでは、連続柄の作成・デザイン画の着色ができることを目標とする。
 Illustratorでは、ペンツールでオリジナルデザインが描けるようになることを目標とする。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- 連続柄作成：講義・実習 3コマ
 ①画像を連続させる ②Illustrator パターンの作成方法 ③オリジナル連続柄の作成
- デザイン画の着色方法 (Photoshop)：講義・実習 5コマ
 ①ブラシツールでの着色 ②素材写真の貼り付け ③陰影のつけ方
 ④連続柄のいれ方
- ペンツールの使い方 (Illustrator)：講義・実習 4コマ
 ①直線の描き方 ②曲線の描き方 ③線の修正
- デザインバリエーションの作成 (Illustrator)：講義・実習 4コマ
 ①ライブペイントの使い方 ②トレース ③デザインバリエーションの作成
- プレゼンテーション：講義・実習 3コマ
 ①パワーポイントの使い方 ②アニメーションの使用方法 ③発表原稿の作成
 ④プレゼンテーション
- エクセルの基本 1コマ
 ①表の作成 ②オートフィル ③計算式の使い方
- モノグラムデザイン (Illustrator)：実習 4コマ
 ①水玉・ストライプ ②オリジナルスウォッチの作成
- DM作成 (Illustrator)：実習 3コマ
 ①地図の描き方 ②トリムマークと塗り足し ③文字のアウトライン化

評価方法・対象・比重
 学業評価 60%、授業姿勢 40%

主要教材図書
 特になし

参考図書 特になし

その他資料 使用ソフト Adobe Photoshop CC2018/Adobe Illustrator CC2018/Microsoft Power Point/Excel

記載者書名欄 飯塚 有葉

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科 2年	単 位	2単位
科目コード 600900	科目名 ファッションマーケティング	授業期間	通年

担当教員(代表) : 澤住 倫子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッションマーケティングへの理解を深める。
 マーケットリサーチを行うことで、情報収集・分析・活用を身につけ、感性をファッショングッズ商品に具体的に表現する能力を育成する。

- I. オリエンテーショ (1コマ) … 講義
 - ① ファッションビジネス概論の復習
 - ・ファッションビジネスの変遷とファッションビジネス用語の確認
- II. ファッションマーケティング入門 (1コマ) … 講義
 - ① ファッションと衣服の関係とデザイナーとファッションビジネス
- III. 情報活動について (6コマ) … 講義・演習
 - ① 情報活動の位置付けと重要性について 情報の種類について
 - ② ファッション情報分析
 - ・コレクション作品のトレンド分析及びビジュアルマップの作成・プレゼンテーション
- IV. 市場調査の手法 (5コマ) … 講義・演習
 - ① 店頭情報の把握
 - ② 商品情報の収集と分析
- V. ファッショントレンド予測 (6コマ) … 講義・演習
 - ① 1年先のファッション情報を予測する(グループ制作)
 - ② 予測情報をビジュアルマップとして制作
 - ③ 予測情報のプレゼンテーションを行う
- VI. 新ブランド開発 (8コマ) … 講義・演習
 - ① ブランド戦略と意思決定について
 - ② ブランド設定の方法
 - ・コンセプト設定・アイテム計画・デザインマネージメント
 - ③ 市場細分化とターゲット分析
 - ・企業運営における市場細分化の意味
 - ・ライフスタイル分析の手法とプロフィール化
 - ④ プレゼンテーション
 - ・プレゼンテーションの方法について

評価方法・対象・比重
 制作物 70% 出席 30%

主要教材図書
 参考図書 服飾図鑑・ファッション情報誌・ファッションキーワードなど
 その他資料 図書館・リソースセンター映像ルームコレクション映像など

記載者氏名 澤住 倫子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科2年	単 位	1単位
科目コード 400400	科目名 西洋服装史	授業期間	半期

担当教員(代表)： 朝日 真	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など
 古代から現代までの時代背景や美術をふまえ、服飾やバック、鞆、帽子、アクセサリーのデザインの流れについて学ぶ。
 また 20 世紀以降は各時代のデザイン様式、映画、写真、音楽の歴史変遷にも触れ、なおいっそうのファッションへの理解を深める。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
 テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- 1、オリエンテーション、世界の民族衣装を見ながら、人間とファッションの関わりをみる。
- 2、古代の美術と服飾
- 3、中世の美術と服飾
- 4、近世ルネサンスの美術と服飾
- 5、近世バロックの美術と服飾
- 6、近世ロココの美術と服飾
- 7、19世紀の美術と服飾(1)
- 8、19世紀の美術と服飾(2) C. F. ワースとフランスモード産業
- 9、1900年代、ベルエポックとアール・ヌーヴォー
- 10、1910年代、ポール・ポワレの時代
 1920年代、アールデコ、シャネル、ヴィオネの活躍
- 11、1930年代、シュールレアリスムとファッション、スキヤパレリ
 1940年代、戦争とファッション、ミリタリーファッション
- 12、1950年代、C. ディオールとニュールック、シャネルの復活
 バレンシアガとジバンシー、オードリー・ヘップバーンのシネマモード
 1960年代、ミニスカートの流行とマリー・クワント
 サンローラン、クレージュ、ピエール・カルダンの活躍、
- 13、1970年代、高田賢三、三宅一世ら日本人デザイナーの活躍
 パンク・ムーブメントとヴィヴィアン・ウエストウッド
- 14、1980年代、川久保玲、山本耀司の活躍、80年代のファッションの概観
 1990年代、マルジェラやガリアーノの活躍、90年代のファッションの概観

評価方法・対象・比重
 レポート提出(50%)、出欠と授業態度(50%)

主要教材図書 文化ファッション大系「西洋服装史」
 参考図書
 その他資料

記載者書名欄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科 2年	単位	1単位
科目コード 904620	科目名 キャリア開発Ⅱ(コミュニケーション)	授業期間	前期

担当教員：長谷川直美	共同担当者：
------------	--------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>・将来を考えるテーマについて、「聴く」「書く」「話す」などのコミュニケーションスキル・プレゼンテーションスキルを講義+実習を通して身につけさせる</p>

<p>授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分のことを伝える・相手のことを理解する 2. キャリア開発について考える 3. 社会人について考える 4. 自分のことを考える(成長目標設定) 5. コミュニケーションスキルの理解と習得 6. コミュニケーションスキルの習得と実践 7. コミュニケーションスキルの実践 8. コミュニケーションスキルの実践 9. 自分の強み発見 10. プレゼンテーションスキル理解と習得 11. プレゼンテーションスキルの習得と実践 12. プレゼンテーションスキルの実践 13. 「半年間で学んだこと」発表 14. 「半年間で学んだこと」発表、まとめ <p style="text-align: right;">以上</p>
--

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>・出欠席、受講態度、実習(面接練習、グループディスカッション練習、プレゼンテーション練習) 参画度</p>
--

<p>主要教材図書</p> <p>なし</p>
<p>参考図書</p> <p>なし</p>
<p>その他資料</p> <p>なし</p>

記載者署名欄 長谷川直美

科コード 14502	科名	バックデザイン科 2年	単位	1単位
科目コード 904720	科目名	キャリア開発Ⅱ（就職対策）	授業期間	後期

担当教員(代表)：杉本 直鴻	共同担当者：
----------------	--------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>・学生が志望する就職先に内定するために必要な「就職力」を講義＋実習を通して身につけさせる</p>

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、 テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 就職活動の進め方 (…講義 1コマ) 企業の採用スケジュールとは、採用活動の後ろ倒しとその影響、就職活動の進め方 2. 言葉遣い (…講義＋実習 1コマ) 正しい言葉遣い、敬語、ビジネス会話 3. 電話・Eメール (…講義＋実習＝1コマ) 電話のマナー、Eメールのマナー 4. 会社訪問・店舗見学 (…講義 1コマ) 会社訪問・店舗見学、OB・OG訪問、各注意点 5. 履歴書・エントリーシート(…講義＋書き方実習＝2コマ) 選考を通る履歴書・エントリーシートのポイント 6. 面接 (…講義＋実習＝2コマ) コミュニケーションスキル向上と試験対策 7. グループディスカッション (…講義＋実習＝2コマ) コミュニケーションスキル向上と試験対策 8. 作品プレゼンテーション (…講義＋実習＝3コマ) プレゼンテーションスキル向上と試験対策 9. 内定から入社まで (…講義＝1コマ) 内定の意味、誓約書、承諾書、内定式、入社前研修、労働法規の理解 <p style="text-align: right;">全 14 コマ</p>
--

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>・ 欠出席、受講態度、実習（面接練習、グループディスカッション練習、プレゼンテーション練習）参画度</p>
--

<p>主要教材図書</p> <p style="text-align: center;">「就職対策 第7版」</p>
<p>参考図書</p>
<p>その他資料</p>

記載者署名欄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14502	科名	バッグデザイン科2年	単 位	2単位
科目コード	980020	科目名	特別講義 II	授業期間	通年

担当教員(代表)： 山内 祐子 ・ 青木 克江	共同担当者：
-------------------------	--------

教育目標・レベル設定など
 多方面にわたる講師の講義を通して、広い視野と高い専門性、豊かな人間性について学ぶ。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先など

1. コレクション情報	講義	2コマ	講師：萩原 輝美
2. トレンド情報	講義	2コマ	講師：岡村 嘉子
3. スタイリングにおけるファッション小物	講義	1コマ	講師：藤 裕美
4. ファッショングッズのクリエイション	講義・実習	2コマ	講師：石澤 彰一
5. 服飾小物における事業展開	講義	1コマ	講師：古茂田 一宏
6. 作品集の制作テクニック	講義・実習	3コマ	講師：服部 あゆみ
7. セレクトされる商品とは?	講義	1コマ	講師：小山 奈々子
8. お金について (人生のデザイン講座)	講義	2コマ	講師：橋本 長明
9. バスケッターリー	講義・演習	4コマ	講師：関島 寿子
10. バッグデザイナーの仕事	講義	1コマ	講師：齊藤 美子
11. アートフラワー	実習	4コマ	講師：久保田 桂子
(バッグ素材論)			
12. 皮革について	講義	2コマ	講師：富田興業株式会社
13. 金具・ファスナーについて	講義	2コマ	講師：浮田産業株式会社
14. 繊維・化成品について	講義	1コマ	講師：トップラン株式会社
15. 輸入皮革・レザーカービング	講義・実習	2コマ	講義：株式会社協進エル

評価方法・対象・比重	出欠・レポート
------------	---------

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者書名欄 田中 美登里

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科2年	単位	1単位
科目コード 930020	科目名 校外研修Ⅱ	授業期間	前期

担当教員(代表)： 山内 祐子 ・ 田中 美登里	共同担当者：
--------------------------	--------

教育目標・レベル設定など

企業訪問、工場見学、美術工芸品の見学や歴史的文化にふれることにより、感性を磨き豊かな創造性と深い知識を養う。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

○企業、工場見学

- ・豊岡かばん企業 1社、ファスナー・金具企業 1社
- ・兵庫県姫路市 タンナー 2社
- ・シューズメーカー
- ・ビーズ工場
- ・帽子企業

○グループ研修

- ・神戸市内

○レポート提出

評価方法・対象・比重	出席・レポート
------------	---------

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者書名欄 田中 美登里

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14502	科名 バッグデザイン科2年	単位	1単位
科目コード 945100	科目名 インターンシップa (自由選択)	授業期間	通年 (自由選択)

担当教員(代表)： 青木 克江	共同担当者：
-----------------	--------

教育目標・レベル設定など

企業研修を通して、実践の場から業界の仕事の内容を認識するとともに、学校教育では授業できない実務を学ぶ。
また、社会人としてのマナーを身につけ、就職に対する意識の向上をはかる。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

○研修先、期間

バッグ、鞆業界の企業

1週間～2週間 (受け入れ先企業により異なる)

○研修内容

実務作業補助 (デザイン、製作、営業、生産管理など)

研修内容は受け入れ企業により組まれる。

評価方法・対象・比重

学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する(出欠、研修報告)

* 学生数に対する企業受け入れ数が不足の場合のことを考慮し、自由選択とする。

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 山内 祐子 ・ 田中 美登里

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14503	科名	バッグデザイン科3年	単位	21 単位
科目コード	302220	科目名	バッグⅡ	授業期間	(通年)

担当教員(代表) :	菊池 明子	共同担当者 :	
------------	-------	---------	--

【授業概要、到達目標・レベル設定】

2年次までの基礎知識を基に、さらに高度なデザイン力、パターンメイキング力、縫製テクニックの習得を目指し、企業で即戦力として活躍できるスキルを身につけることを目標とする。テーマごとに基本作品（全員同じ形）を制作し、新しい知識・技術の習得を行い、それを活かしながら応用、発展させた作品制作を行う。また、素材についても様々な方法で加工を施すなど、オリジナリティーの追及を目指していく。（基本作品5点、応用作品9～10点）
現役職人の外部講師による専門知識・技術の習得も行う。（ブリーフケース）

【授業計画】

302220	バッグ デザイン Ⅱ	通年 6 単位
302320	バッグ パターンメイキング Ⅱ	通年 6 単位
302421、302422	バッグ 製作実技 ⅡA・ⅡB	前期 4 単位 後期 5 単位

1. 口金つきハードバッグ基本型	11 コマ (前期)	制作実技
2. 基礎縫い (丸手6種類)	5 コマ (前期)	制作実技
3. ポストミシン基礎縫い	3 コマ (前期)	制作実技
4. 口金つきソフトバッグ	23 コマ (前期)	デザイン・パターン・制作実技
5. 貼りのバッグ基本型	14 コマ (前期)	デザイン・制作実技
6. 口金ダレス	29 コマ (前期)	デザイン・パターン・制作実技
7. バックパック	29 コマ (前期)	デザイン・パターン・制作実技
8. 奈良ショー作品	19 コマ (前期)	パターン・制作実技
9. バザー作品	24 コマ (後期)	デザイン・パターン・制作実技
10. 立体	40 コマ (後期)	デザイン・パターン・制作実技
11. 文化祭ショー作品	20 コマ (後期)	パターン・制作実技
12. 卒業制作 4～5点	72 コマ (後期)	デザイン・パターン・制作実技

【評価方法】

S～C・F 評価

デザイン・・・授業評価 80%、授業姿勢 20%

パターンメイキング・・・授業評価 80%、授業姿勢 20%

制作実技・・・授業評価 80%、授業姿勢 20%

主要教材図書 文化ファッション大系 ファッション工芸講座③ バッグ

参考図書

その他資料

記載者氏名 菊池 明子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14503	科名	バッグデザイン科3年	単位	1単位
科目コード	302600	科目名	革小物 制作実技	授業期間	(前期)

担当教員(代表): 角森 智至	共同担当者:
-----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 革小物(財布、カードケース等)の基礎知識と、専門的な縫製テクニックの習得を目標とする。
 小物制作特有の革漉きや縫製準備、ミシン縫製など制作実習を通して学ぶ。また、就職先業界の製造現場で使用している裁断機(クリッカー)を使用した裁断実習を行い、機械の使用方法を身に付ける。

1.	2つ折れ財布	10コマ	制作実技
2.	カードケース	4コマ	制作実技

評価方法・対象・比重
 S~C・F評価 評価基準: 学業評価 80%、授業姿勢 20%

主要教材図書
 なし

参考図書

その他資料

記載者氏名 角森 智至

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14503	科名	バッグデザイン科 3年	単位	2単位
科目コード	605300	科目名	バッグマーチャンダイジング	授業期間	通年

担当教員(代表):	長井 恵子	共同担当者:	
-----------	-------	--------	--

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

1. 実際のマーチャンダイザーの業務内容を通して、マーチャンダイジング計画の重要性と理解を深める。
2. 各自でマップや計画書を作成し発表することで、実践力とプレゼンテーション力を養う。

授業概要

- I. マーチャンダイジング基本計画 講義(6コマ)
 - ① マーチャンダイジング計画の基礎・・・マーチャンダイジングの定義
 - ② マーチャンダイザーの役割・・・マーチャンダイザーの業務、市場の基礎知識

- II. 情報収集と分析 講義8(コマ)
 - ① 情報収集活動・・・市場での情報収集活動、ファッション市場情報源(情報収集の重要性)
 - ② 情報の分析・・・市場情報源、情報の分類(分析結果の活用)

- III. 情報収集活動の実践 マーケットリサーチ、ブランド立案書の作成及びプレゼンテーション(4コマ)
 - ① 都心型FB、郊外型SCをリサーチ・・・リサーチ報告書作成
 - ② 結果分析・・・リサーチ結果に基づき各ターゲット客層のニーズ分析報告書を作成
 - ③ プレゼンテーション・・・各自発表後、全体でディスカッション

- IV. バッグマーチャンダイジング計画 講義(6コマ)
 - ① 商品計画・・・ブランド計画、シーズン計画、商品構成計画(店頭、市場とリンクした計画)
 - ② 計数計画及び店頭計画・・・生産計画、計数管理、販売・VMD計画(クリエイションの数値化)

- V. マーチャンダイジング活動の実践1 商品企画及び販売計画の作成及びプレゼンテーション(2コマ)
 - ① 商品企画及び販売計画・・・テーマに基づきデザイン考案及び販売計画案を作成
 - ② プレゼンテーション及びディスカッション・・・各自発表し意見交換

- V. マーチャンダイジング活動の実践2 MD計画の作成及びプレゼンテーション(4コマ)
 - ① 情報収集及び分析・・・コレクションにおけるトレンド分析
 - ② マーチャンダイジング計画の作成・・・分析結果からシーズンイメージマップ及びMD計画書を作成
 - ③ プレゼンテーション・・・各自で発表後、全体でディスカッション

評価方法・対象・比重

S～C・F評価 学業評価：70%、授業姿勢：30%

すべての課題について評価し、特にV.の「MD基本計画書」「商品構成計画書」「イメージマップ」を重視。

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	なし

記載者氏名 長井 恵子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14503	科名 バッグデザイン科	3年	単 位	1単位
科目コード 501320	科目名 バッグデザイン画	Ⅱ	授業期間	前期

担当教員(代表) : 河西 恵美子	共同担当者 :
-------------------	---------

教育目標・レベル設定など
 バッグデザインワークのうえで即戦力として使えるデザイン画の習得。就職活動に活用できるポートフォリオ(作品集)作成、及び創作デザインの企画構成力を目指して。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

[ポートフォリオ(作品集)] …9.5コマ

●マイコレクション

- ・ ・ ・ 個々の「作品集」を学習経過の実物作品主体として、資料を効果的にまとめ、就職活動のプレゼン用の一端を担うよう、発表実習も行う。
- ・ テーマ設定 ・ コンセプト ・ イメージマップ ・ 彩色デザイン画 ・ 製品図仕様書
- ・ アイテムバリエーション ・ 独自のアピールポイントなどを取り入れた構成に。
(デザインと構成、表現内容の工夫や展開スタイルなどを強化)

[創作デザインⅡ] …3.5コマ

●コンテスト応募作品

●素材研究企画デザイン

評価方法・対象・比重 [S～C・F評価]

評価基準：学業評価 80% (課題作品提出物と前期末試験)、授業姿勢 20% (出欠状況, 授業態度を考慮)

主要教材図書

参考図書

その他資料 ファッション雑誌、著名アーティスト作品写真、素材関係等

記載者書名欄 河西 恵美子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	14503	科名	バッグデザイン科 3年	単位	2単位
科目コード	500350	科目名	デザインディレクション	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 津村 耕佑	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

1つのパーツから繋がり様々な形に変化する事は生命が細胞の集まりだという事と同じである。

自分の好きな形を1つ決める。幾何学的でクールな形でも有機的な形でもOK! サイズや厚み素材、色は自由。

その形だけを使ってバッグ、靴、帽子、アクセサリを作る。余裕があれば服まで制作も構わない。

それらの作品を記録し自分のブランドとして冊子を作り、展示方法を考えていく。

【授業計画】

・ 授業概要説明、自己紹介	2コマ
・ デザイン、制作	12コマ
・ 作品プレゼン	2コマ
・ ポスター制作	6コマ
・ 展示準備、シミュレーション	4コマ
・ 展示、講評会	2コマ

【評価方法】

S~C・F評価 学業評価 80% 、 授業姿勢 20%

主要教材図書	なし
参考図書	
その他資料	

記載者氏名	津村 耕佑
-------	-------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14503	科名 バッグデザイン科3年	単 位	1単位
科目コード 504500	科目名 コンピュータワーク	授業期間	後期

担当教員(代表) : 飯塚 有葉	共同担当者 :
------------------	---------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <ol style="list-style-type: none"> Word の操作方法を習得し、ビジネス文書の作成力を身につける。 Excel の操作方法を習得し、関数や計算式を利用して効率よくデータを分析する力を身につける。

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、</p> <ol style="list-style-type: none"> Word の基本操作 : 3コマ 社内文書の作成 表付き文書の作成 : 2コマ Excel の基本操作・発注書・請求書の作成 : 4コマ Excel の数式・関数について : 4コマ 売上表の作成と集計 グラフの作成について : 2コマ

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>学業評価 60%、授業姿勢 40%</p>
--

<p>主要教材図書 プリント</p>

<p>参考図書</p>

<p>その他資料用ソフト Microsoft Word2016/Excel2016</p>

<p>記載者書名欄 飯塚 有葉</p>

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14503	科名 バッグデザイン科 3年	単位	1単位
科目コード 700400	科目名 ファブリックスカルプチャー	授業期間	前期

担当教員(代表): 柴田 優香	共同担当者:
--------------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- 作品を演出するための表現方法の1つとして生地 of 演出方法を学びVPに活かす。
- 「作品」を「商品」として捉えることでよりビジネスに近い提案方法を実践する。
- VPの社会的な役割を理解し、コンセプトやイメージに基づいたプランニング～実行までの作業を行う。

【授業計画】

コマ	内容	コマ	内容
1	・授業内容説明・実習室説明	16	
2	・ピンワーク（アンピエ・ダブルピエ）	17	
3	・ピンワーク（ドレープ・ギャザリング・タッキング）	18	
4	↓ 5つの手法を使用して演習→ ★評価	19	
5	・VP個人演習（課題説明・参考画像・サンプル説明）	20	
6	プランニング	21	
7	演習	22	
8	↓ ★評価	23	
9	・VPグループ演習（課題説明・参考画像・サンプル説明）	24	
10	プランニング（コンセプト・イメージetc）	25	
11	演出小道具準備	26	
12	演出小道具準備	27	
13	演習	28	
14	↓ ★評価	29	
15		30	

【評価方法】

- ①完成作品 ②コンセプトシート（VPグループ演習のみ） ③授業態度 ④出欠状況 総合的に評価

主要教材図書

参考図書 inspiration、ディスプレイ年間

その他資料 オリジナルPowerPoint、画像

記載者氏名 柴田 優香

科コード	14503	科名	バックデザイン科3年	単位	1単位
科目コード	201300	科目名	染色・プリント技法	授業期間	前期

担当教員(代表)：太田 繁／杉山 美和	共同担当者：
---------------------	--------

教育目標・レベル設定など

バック・シューズ制作の新たな発想の手がかりとなるよう、何種類かの染色・加工法を抜粋し指導する。
その基本的な知識と技法を実習をととして習得させる。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

＜テーマ＞

1. 染色概論 (1) 染料の歴史、染料の種類について 染料と繊維の適正、染料と繊維の結合について
原毛染色 (1) 酸性染料による原毛染色 (フェルト加工に使用)
2. フェルト加工 (2) 原毛による素材作り 羊毛の縮絨について
3. フェルト加工Ⅱ (2) フェルト製作 仕上げについて
4. 型紙捺染 (2) 捺染(プリント)について
5. 型紙捺染Ⅱ (2) 型染め・顔料樹脂染料によるプリント 染料と顔料の違いについて
6. スクリーンプリント (2) スクリーンプリントのプロセスについて
型染めとの違い・スクリーンプリントの種類について
7. スクリーンプリントⅡ (1. 5) 各自のデザインをプリント
乾燥後の仕上げ、ペーキングについての必要性やクリーニングの注意点

総論・まとめ (0. 5) 授業を通してのまとめ
学んだ知識、技法についての理解と認識の確認 質疑応答

評価方法・対象・比重

① 学業評価 80% 授業姿勢 20%

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座③アパレル染色論

参考図書

その他資料 DVD 型染め シルクスクリーンについて

記載者書名欄 太田 繁

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14503	科名 バッグデザイン科3年	単 位	2単位
科目コード 900100	科目名 英会話（自由選択）	授業期間	通年

担当教員(代表)：薩田 須美子

共同担当者：

科目概要（教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。）

初歩の英文法を学習している学生対象のコース。ファッション関係のトピックを中心に英語表現に慣れ、初歩の会話の運用ができるようになる事を目指す。

1	オリエンテーション/自己紹介
2	自己紹介
3	時刻
4	過去形の復習 頻度
5	
6	現在と予定
7	
8	趣味・パーソナリティー
9	位置を表す前置詞
10	自分の住んでいる所
11	
12	道案内
13	夏休み
14	ファッション (1)
15	アイテムの英語表現
16	ファッション (2)

17	色・柄の英語表現
18	ファッション (3) 素材の英語表現
19	Halloween
20	ファッション (4) ボディー・パート
21	ファッション (5)
22	コーディネート
23	ファッション (6) 形容詞
24	Christmas
25	年頭の誓い
26	
27	店頭にて

評価方法・対象・比重

出席点 (40%)、小テスト(30%)、オーラル・プレゼンテーション・ライティング (30%) を総合的に評価する。

主要教材図書 “English for Fashion Students” Bunka Fashion College
 “English Phrases for Fashion Students” Bunka Fashion College

記載者氏名 薩田 須美子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14503	科名 バッグデザイン科 3年	単 位	2単位
科目コード 980030	科目名 特別講義 III	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 菊池明子	共同担当者 : 宮原勝一・大工原睦
-----------------	-------------------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッション全般に渡る、トレンド情報やプロダクトデザイン。また、グッズに関わるクリエイターや企業デザイナーの仕事。特殊材料やその活用方法などの、多方面にわたる講師による講義や演習を通し、専門科目のより一層の充実を図ることを目標とする。

【授業計画】

1. グローバル化時代のファッションを創る	講師 : アギレラ中野 和代	・講義	1コマ
2. コレクション情報	講師 : 萩原 輝美	・講義	2コマ
3. 卒業1年前から意識しておきたいこと	講師 : 山地 保	・講義	1コマ
4. グローバルに働く方法	講師 : 山崎 大祐 (株) マザーハウス	・講義	1コマ
5. トренд情報	講師 : 岡村 嘉子 (株) アイコニックシステ	・講義	2コマ
6. 皮革のメンテナンス	講師 : 静 孝一郎 (株) R&D	・講義	1コマ
7. 毛皮について	講師 : 梨本 チエコ	・講義、ビデオ	2コマ
8. 舘鼻則孝の世界	講師 : 舘鼻 則孝	・講義	1コマ
9. ファッションビジネスの世界	講師 : 児島 幹規 文化出版局 装苑編集長	・講義	1コマ
10. 雑貨業界の現状について		・講義	1コマ
11. バッグ業界の仕事について		・講義	1コマ
12. 靴職人から教わる縫製技術と製品知識	講師 : 玉那覇 孝二	・講義、演習	13コマ

評価方法・対象・比重	履修認定 (P表示)
------------	------------

主要教材図書	なし
--------	----

参考図書	
------	--

その他資料	
-------	--

記載者氏名	菊池明子
-------	------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14503	科名 バッグデザイン科 3年	単位	1単位
科目コード 945200	科目名 インターンシップb (自由選択)	授業期間	(通年 自由選択)

担当教員(代表): 菊池明子	共同担当者:
----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

就業体験を通して、実践の現場から業界の仕事内容を確認し、働くことの厳しさや社会人としてのマナーを身につけると共に、希望する職種と合致しているのかを確認し、就職の対する意識の向上をはかる。

○企業での研修
 企画・デザイン、製造などの現場体験
 長期休暇中(春休み、夏休み)
 1週間～2週間程度

評価方法・対象・比重
 履修認定(P表示)

主要教材図書 なし

参考図書

その他資料

記載者氏名 菊池 明子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 14503	科名 バッグデザイン科	3年	単位	4単位
科目コード 970000	科目名 卒業研究・創作		授業期間	(後期)

担当教員(代表): 菊池明子	共同担当者:
----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

卒業制作発表展示に向けて表現力、創作力を高め、また企画、運営する能力を養うことを目標とする。

3年間の集大成として、各自が研究テーマを設定し、4~5点のシリーズで作品をデザインし創作する。また、展示発表を通して企画、運営方法とチームワークの重要性を学び、帽子・ジュエリーデザイン科、シューズデザイン科と共に展示発表する。

- ◆各個人がテーマを設定し、創作デザイン
1人: 4~5点制作
- ◆素材・技法の開発及び研究
- ◆機能・構造の研究

評価方法・対象・比重

S~C・F評価 評価基準: 学業評価 80%、授業姿勢 20%

主要教材図書 なし

参考図書

その他資料

記載者氏名 菊池 明子